

## 施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
2-⑨	日常生活の安心・安全を高める	市長室、市民部、まちづくり政策部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	実績値				5年度 目標値	推計値に よる評価
		改訂計画 策定時	2年度	3年度	4年度		
窃盗犯の発生件数 (年間)	件	686	381	333	416	640	達成
交通事故発生件数 (年間)	件	843	743	860	878	740	未達成
消費生活相談において消費者自らが相手方と交渉できるよう助言した件数の割合	%	89	87	88	87	85	達成

関連事業				
○防犯対策・治安向上推進事業○防犯設備整備事業○安全で豊かな消費生活推進事業○交通安全啓発推進事業○交通安全対策指導事業				
決算額				
	2年度	3年度	4年度	5年度
事業費(千円)	100,233	96,116	105,118	
執行率(%)	93.56	92.40	94.49	

施策の推進に向けた主な取組の「成果」
<ul style="list-style-type: none"> <li>平塚市防犯協会等の関係団体と連携し、地域安全運動などの防犯活動を実施するとともに、平塚警察署との連携協定に基づき、大型商業施設に警報機付き自転車を設置しました。また、防犯街路灯の移設や新規設置及び自治会に対する防犯カメラへの設置補助を行い、地域における防犯設備の充実を図りました。</li> <li>各種交通安全キャンペーンや交通安全教室を実施するとともに、交通安全動画をYouTubeで配信するなど、市民の交通安全意識の向上を図りました。また、市内各地域で児童生徒の登校時に交通安全指導を実施することで、交通事故の防止を図りました。</li> <li>出前講座の開催、関係機関との連携、また新たな取り組みとして、Twitter及び郵便局に啓発封筒を配架するなど注意喚起及び啓発活動を行い、消費者被害の未然防止を図りました。また、消費生活相談を行い、消費者トラブルの救済を図りました。</li> </ul>

## 施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・市民の防犯意識の向上を図るとともに、地域ぐるみでの犯罪抑止に向けた環境づくりが必要です。  
⇒刑法犯認知件数の増加を抑制するため、平塚市防犯協会、平塚警察署等の関係団体と連携した各種防犯活動を継続し、市民の防犯意識の向上を図ります。また、警察や商店会との連携による駅周辺の環境浄化活動を継続的に実施します。
- ・市内における犯罪件数を減少させるとともに、市民の体感治安の向上を図る必要があります。  
⇒防犯街路灯の設置や維持管理、市管理の防犯カメラの維持管理及び自治会等管理の防犯カメラへの設置補助により、防犯設備の充実を図るとともに、地域の防犯活動を支援します。また、治安の悪いイメージを払拭するための情報発信など、体感治安の向上に向けた取組を推進するとともに、高齢者への特殊詐欺被害を防ぐため、迷惑電話防止機能付き機器の購入費を補助します。
- ・交通事故発生件数において、増加傾向がみられる高齢者や自転車利用の事故をはじめとした交通事故発生を抑制する必要があります。  
⇒地域や警察などの関係機関と連携した各種交通安全キャンペーンや、さまざまな啓発活動を通じて、高齢者や自転車利用者に対し、交通安全意識の向上を図ります。
- ・消費者被害の未然防止に向けた取組を継続する必要があります。  
⇒被害が増加傾向にある若年層や悪質商法による被害が多い高齢者を対象とした普及啓発に注力します。また、消費者トラブルの迅速な救済に向けて、消費生活相談員の資質の向上を図ります。